墨田区老朽建物等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例（案）新旧対照表

改 正 案	現 行
<p>(目的)</p> <p>第1条 この条例は、空家等対策の推進に関する特別措置法（平成26年法律第127号）、建築基準法（昭和25年法律第201号）その他の法令及び墨田区の他の条例（以下「法令等」という。）に定めるもののほか、老朽建物等の管理の適正化を図るために必要な事項を定め、もって倒壊等の事故、犯罪及び火災を防止し、区民の安全で安心な暮らしを確保することを目的とする。</p> <p>(命令)</p> <p>第7条 〔略〕</p> <p>2 <u>区長は、前項の措置を命じようとする場合においては、あらかじめ、その措置を命じようとする者に対し、その命じようとする措置及びその事由並びに意見書の提出先及び提出期限を記載した通知書を交付して、その措置を命じようとする者又はその代理人に意見書及び自己に有利な証拠を提出する機会を与えなければならない。</u></p> <p>3 <u>前項の通知書の交付を受けた者は、その交付を受けた日から5日以内に、区長に対し、意見書の提出に代えて公開による意見の聴取を行うことを請求することができる。</u></p> <p>4 <u>区長は、前項の規定による意見の聴取の請求があった場合においては、第1項の措置を命じようとする者又はその代理人の出頭を求めて、公開による意見の聴取を行わなければならない。</u></p> <p>5 <u>区長は、前項の規定による意見の聴取を行う場合においては、第1項の規定によって命じようとする措置並びに意見の聴取の期日及び場所を、期日の3日前までに、前項に規定する者に通知するとともに、これを公告しなければならない。</u></p>	<p>〔同左〕</p> <p>第1条 この条例は、空家等対策の推進に関する特別措置法（平成26年法律第127号）、建築基準法（昭和25年法律第201号）その他の法令及び墨田区の他の条例に定めるもののほか、老朽建物等の管理の適正化を図るために必要な事項を定め、もって倒壊等の事故、犯罪及び火災を防止し、区民の安全で安心な暮らしを確保することを目的とする。</p> <p>〔同左〕</p> <p>第7条 〔略〕</p> <p>〔新設〕</p> <p>〔新設〕</p> <p>〔新設〕</p> <p>〔新設〕</p>

6 第4項に規定する者は、意見の聴取に際して、証人を出席させ、かつ、自己に有利な証拠を提出することができる。 [新設]

7 区長は、第1項の規定による命令をした場合においては、標識の設置その他墨田区規則で定める方法により、その旨を公表しなければならない。 [新設]

8 前項の標識は、第1項の規定による命令に係る老朽建物等に設置することができる。この場合においては、当該老朽建物等の所有者等は、当該標識の設置を拒み、又は妨げてはならない。 [新設]

9 第1項の規定による命令については、墨田区行政手続条例（平成7年墨田区条例第26号）第3章（第12条及び第14条を除く。）の規定は、適用しない。 [新設]

（代執行）

第8条 区長は、前条第1項の規定により必要な措置を命じた場合において、その措置を命ぜられた者がその措置を履行しないとき、履行しても十分でないとき、又は履行しても同項の期限までに完了する見込みがないときは、行政代執行法（昭和23年法律第43号）の定めるところにより、自ら義務者のなすべき行為をし、又は第三者にこれを行わせることができる。

（緊急安全措置）

第9条 区長は、災害その他非常の場合において、老朽建物等が著しく危険な状態にあり、かつ、法令等に定める方法により当該危険な状態を回避することが困難であると認めるときは、緊急に安全を確保するために必要最小限の措置を自ら行い、又は第三者にこれを行わせることができる。

2 区長は、前項の措置を行ったときは、当該老朽建物等の所在地及び措置の内容を老朽建物等の所有者等に通知しなければならない。ただし、所有者等を確認することが

[同左]

第8条 区長は、前条の規定により必要な措置を命じた場合において、その措置を命ぜられた者がその措置を履行しないとき、履行しても十分でないとき、又は履行しても同条の期限までに完了する見込みがないときは、行政代執行法（昭和23年法律第43号）の定めるところにより、自ら義務者のなすべき行為をし、又は第三者にこれを行わせることができる。

[新設]

できない場合においては、その旨を公告することをもってこれに代えることができる。

3 区長は、第1項の措置を行ったときは、当該措置に要した費用を所有者等から徴収することができる。

(処分等に係る意見聴取)

第10条 区長は、次に掲げる処分等を行うおとすときは、あらかじめ次条に規定する墨田区老朽建物等審議会の意見を聴かなければならない。

(1) 空家等対策の推進に関する特別措置法第13条第2項若しくは第22条第2項の規定による勧告、同条第3項の規定による命令、同条第9項の規定による行政代執行法に基づく処分又は同条第10項の規定による公告

(2) [略]

(3) 第6条第2項の規定による勧告、第7条第1項の規定による命令又は第8条の規定による行政代執行法に基づく処分
(墨田区老朽建物等審議会)

第11条 老朽建物等の適正管理を円滑に進めるため、区長の附属機関として、墨田区老朽建物等審議会を置く。

2 [略]

(委任)

第12条 この条例の施行に関し必要な事項は、墨田区規則で定める。

[同左]

第9条 [同左]

(1) 空家等対策の推進に関する特別措置法第14条第2項の規定による勧告、同条第3項の規定による命令、同条第9項の規定による行政代執行法に基づく処分又は同条第10項の規定による公告

(2) [略]

(3) 第6条第2項の規定による勧告、第7条の規定による命令又は前条の規定による行政代執行法に基づく処分

[同左]

第10条 [同左]

2 [略]

[同左]

第11条 [同左]

付 則

この条例は、公布の日から施行する。